

今週から来週にかけて個別懇談を実施しておりますが、忙しいところおこしいただきありがとうございます。お子さんの成長の様子やこれから更に伸ばしていきたいことなどについてお話し合いをさせていただいています。懇談の成果をこれからの指導に生かしていきたいと思えます。また、ご家庭での生活や学習にも役立てていただければ幸いです。

教育活動に関するアンケート ご協力をお願いします。

先週、教育活動に関するアンケートをお配りしました。本校では、学期の節目毎に職員による教育活動の反省を行っておりますが、保護者の皆さんにもご意見をいただきたく配布させていただきました。お忙しいところとは存じますが、ご協力いただきますようお願いいたします。なお、子どもたちを対象とした学校生活の振り返りのアンケートも別に実施する予定です。アンケートの結果については、集計後お伝えして皆さんとともに改善の具体化に努めますので、建設的なご意見をお聞かせいただき、学校改善へのお力添えをお願いします。来週の月曜日（12月7日）が提出期日となっておりますので、よろしくをお願いします。

インターネットの正しい活用について学びました。

11月6日（金）、5年生がNTTドコモの方を講師にお招きして「スマホ・ケータイ教室」という出前授業を行いました。自分専用のスマートフォンや携帯電話持っている児童は、少ないのですが、まずは「入門編」として、基本的なルールやマナーについて、アニメーションやクイズを通してお話をさせていただきました。

1学期に福島県小学校長会の実施したアンケートの結果から岡山小の実態をみると、インターネットに接続できるゲーム機を児童のほとんどが使用していることがわかりました。また、数件ですが、ゲーム機を使った書き込みで「いやな気分にした」「悪口を書かれた」などもあり、スマートフォンや携帯電話に限らず、今現在、子どもたち自身が使っている情報端末でのトラブルも起こっています。

今回の出前授業では、『インターネットってどんなもの』から始まり、今まで何気なくやっていたことがいかに危険なことだったのかといったことや、インターネットに書かれた情報の流れの恐ろしさ等についてわかりやすく説明させていただきました。最後の子どもたちの感想では、「わからなかったことがわかってよかった」「今まで何気なくやっていたことが、もしかしたら恐ろしいことにつながっていたかもしれないことがわかり、気を付けようと思った。」「今日のことを、家の人にも教えたいと思う」等があがりました。裏面に参考資料を載せますので、是非ご覧下さい。

《インターネット・6つの特徴》

公開性	○世界中につながる。誰でもみることができる。	△誰がみてるかわからない
信頼性	○誰でも自由に発言できる。	△情報や相手の真偽を確認しにくい。自分で判断しなければならない。
記録性		△一度発信した情報は、広がり続ける可能性がある。完全には削除できない。
侵入可能性		△悪意を持った他者に不正使用されたり、アクセスされたりする。ウイルスに感染することにより情報が漏れてしまうことがある。
追跡性	・警察は情報の発信元を特定できる。	△別々の場での発信を寄せ集められ、第三者に個人を特定されてしまうこともある。
公共性	・インターネットは、オフィシャルな場。自分や仲間たちだけのプライベート空間ではない。	



下記の標語は、NTTドコモの方からいただきました。5、6年生の各教室、校内の廊下に下記の約束ごとを掲示しました。お家でも、子どもをトラブルから守るために是非、ご活用していただきたいと思います。また、子どもをトラブルから守るために、「フィルタリング」もあわせてよろしくお願いたします。

- お** 大人かも？ ないすましに気をつけて
か 考えよう！ 書き込む前に 相手の気持ち
や やめましょう！ 歩きながらの メールや電話
ま 守ろうみんなて♪ ケータイルール



今回の出前教室は、決して子どもたちへの携帯やスマホの普及を狙ったものではありません。ただ、これだけ世の中にスマホやタブレットといった SNS があふれている以上、子どもといえども将来的に避けて通ることはできないでしょう。だからこそ、正しい知識と判断できる力を付けた上で、必要に応じて有効に活用させることが大切だと思います。



何の予備知識や自分を守る術をもたせることなく安易に機械だけを与えるのは、猛獣のオリの中に飛び込んでいくようなものだというのを忘れてはなりません。ご家庭でもお子さんとしっかりと話し合ってくださいよう、お願いします。